



## 神庭通信 2017

(かにわ つうしん)



平成29年度 校長室だより

第9号 H29. 12. 22

2学期も、保護者の皆さまや地域の皆さまなど、多くの方々に児童生徒の成長をあたたく見守り応援していただきました。ご理解ご支援に感謝いたします。どうもありがとうございました。

## 2学期終業式

今学期も一人ひとりが自分の目標に向かって、たくさんの学習を積み重ねてきました。終業式では2学期にがんばったことやチャレンジしたことを思い出し、成長を振り返りました。自分自身のがんばりを「自信」にして、3学期につなげてくださいね。

また冬休みを元気で安全に、有意義に過ごすために「①生活リズムを大切にすること」「②家の手伝いやあいさつ等できることをやってみること」「③風邪をひかないようにすること」「④先生や家の人との約束を守ること」の4つについて話をしました。

3学期の始業式は1月9日(火)です。寒さに負けず、事故や病気に気をつけて元気で過ごしてほしいと願っています。3学期にまた皆さんに会えるのを楽しみにしています。



## 第2回評議員会議

今年2回目の学校評議員会議を11月末に開催いたしました。学校評価システムに基づき、今年度の学校目標に向けたここまでの取組みや保護者アンケート等を報告し、評議員の皆さまからは様々なご意見やアドバイスをいただきました。年度の中間評価として教職員間で共有し、引き続き取組みを進めてまいりたいと思っております。

## 児童生徒の交流 ～あいさつ運動／なかいだフレンズ／分教室～



共に生きる社会のスタートは、「お互いを知ること」にあると思います。その時に大切になるのが「あいさつ」です。コミュニケーションの方法はいろいろです。自分らしいやり方で挨拶をして、人とのつながりを深めていく児童生徒の姿はとてもすてきです。

今年も高等部の生徒による「あいさつ運動」がありました。朝、登校してくる児童生徒や来校者を昇降口で迎え、元よく挨拶をする生徒たちは、学校を明るく元気にしてくれます。学部を超え、立場を超えて、挨拶の輪が広がります。

また、昨年度に引き続き、井田小学校との学校間交流も実

施しています。事前学習、1回目の交流、2回目の交流、と充実した交流の時間を重ねるにつれて、お互いの距離が縮まっていくのを実感しています。笑顔や声、手の動きなどで子どもたち同士はごく自然に挨拶し合っています。これまでの交流では井田小4年生が中原に来校という形でしたが、今後はそれに加えて小学部児童が井田小に出かけて交流する業間交流もできないか、と検討しているところです。

その他、分教室の生徒が本校に来て一緒に学習したり、高Aと高Bと一緒に学習したりする時間もありました。お互いを知り、人間関係の輪を広げる経験は、学校生活の大切な経験です。人とのつながりをひろげ、校内や校外、地域との交流や共同学習をさらに深めていきたいと思っています。



## パラリンピック「銅メダル」 ～なかよう保護者学習会～

今年も様々なテーマで保護者学習会を行っています。先日の「パラスポーツ」学習会には、ウィルチェアーラグビー（車いすラグビー）リオパラリンピック日本代表の山口選手に特別ゲストとして来校していただきました。山口選手は見事銅メダルに輝いた日本チーム（オーストラリア、アメリカに次ぐ3位）のメンバーのお一人で、当日はその「銅メダル」も持ってきてくださいました。

本物のメダルを持たせていただきましたが、大きくてずっしりと重いパワーを感じました。「努力は報われると言うけれど、努力しても報われないとわかっているけど、努力し続けることができるのが本物」という言葉からも、これまでの道のりの厳しさが想像できました。ご自身の経験に基づくお話はとても心に響く内容で、言葉の一つひとつがメダルのように重く、力強いものでした。また気さくで優しいお人柄が、私たちに勇気と元気をたくさん与えてくださいました。今後のますますのご活躍を心より応援しています。私たちが負けずにがんばっていきたいと思います。

今年も お世話になりました

どうぞ よいお年を  
お迎えください

(はにっぴーギャラリー展示作品より)